

大学院修士学位論文題名一覧 — 令和二年度 —

— 仏教学研究科 —

《仏教学》

- 越沼 寿光 英語圏における仏教伝道について
—ハワイ日系移民の宗教的関心を中心に—
- 高津 恵美 写経から見る信仰の実際
- 武本 弥生 日本における多羅菩薩の展開
- 長澤 徳将 付喪神信仰の研究
- 濱田 健司 三階教の無尽蔵院の研究

《天台学》

- 福寿 賢弘 天台大師智顛の仏身観の考察

《豊山学》

- 石川 隆弘 真言密教における顕密差別思想の展開
—頼瑜撰『顕密問答鈔』を中心に—
- 木津 勇樹 寛有撰『顕密立教差別記』の研究
- 古茂田良暁 周海撰『即身成仏義述讚』の研究
- 佐藤 憲英 空海教学における『金剛頂経』の研究
- 城光寺邦信 覚鑿教学における背景思想の研究

《智山学》

- 寺石 尚紀 十一面観音の研究—図像研究を中心として—
- 中川 修徳 慈雲尊者の戒律観—『瑜伽戒本口訣』を中心として—
- 小河原一海 『打聞集』の研究—書誌学的研究を中心—to

《浄土学》

- 荒木 貴範 椎尾弁匡の研究—共生思想を中心に—
三木 和雅 廃助傍の三義の研究

—— 人間学研究科 ——

《社会福祉学》

- 竹之内 賢 子ども家庭支援センターにおける虐待通告後の早期介入モデルの構築—東京都特別区子ども家庭支援センターの取り組みを踏まえて—
内野真由美 統合失調症の当事者をもつ母親がセルフスティグマから脱却するプロセス
原田 弘明 更生保護施設入所者の生活支援に関する研究—更生保護施設職員へのアンケート調査を通して—

《臨床心理学》

- 伊藤 完生 未就学の子を持つ父親の育児不安について
岡野 元耀 大学生の子ども観の形成・変容プロセス
香取 美穂 我が子のいじめ被害を経験した保護者の語り—親の心情と対応の変容プロセスに着目して—
菅沼 宏美 学校に行きたくないと感じていた経験への意味づけと現在への影響について
田中 千鶴 家族がイメージする健康な家族像とその形成過程
本多 龍 心の支えの形成過程の検討
宮前 水樹 子どもが不適切だと感じる養育態度と支援ニーズの検討—心理的虐待に焦点を当てて—
荒井なつき デートDV被害者が交際相手との別れに至るまでのプロセスの研究
岡本 晴菜 存在価値を失うような体験から立ち直るまでの認知の変化について

- 小田木祐佳 第二反抗期の在り方の多様性
 一親に対する態度と心情に着目したインタビュー調査一
- 久米 智子 一人暮らしをする大学生の困り感と支援の検討
- 福田 純也 親の離婚によって生じた「あいまいな喪失」への意味づけ
 一青年の語りから一

—— 文学研究科 ——

《宗教学》

- 大藤 椋太 僧侶が行う社会活動としてのビハーラ運動
 一長岡西病院の活動の時代変化に着目して一

《史学（日本史）》

- 小田千奈津 新上東門院の役割について
- 滝沢 勇馬 縄文時代後・晩期における狩猟活動
 一陥し穴猟を中心に一
- 田中 皓大 十一―十二世紀の内記と紀伝道官人に関する基礎的考察

《史学（東洋史）》

- 西川 守 康有為と立憲主義―変法運動の意義とその挫折―
- 田中 靖子 隋唐の高句麗遠征と群雄

《比較文化》

- 登松優一郎 後期ビートルズの歌詞にみる文学性